

20-010

試料・情報提供機関：広島大学

研究課題名	頸部食道癌治療に関する全国調査
研究責任者名	東京医科歯科大学頭頸部外科 教授 朝蔭 孝弘
研究期間	2019年11月22日～2023年12月31日
対象者	2009年1月～2014年12月の間に、広島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で根治治療を受けられた頸部食道癌患者さん。
意義・目的	頸部食道癌は発生頻度が低く標準的治療が確立されていません。頸部食道癌は局所進行癌として発見されることが多く、喉頭を合併切除され声を失う患者さんも多くいます。そして解剖学的に耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域と食道外科領域の境界に位置することから、それぞれの科で治療が行われているのが実際です。前述のように三通りの治療が行われていますが、その全体像は明らかではなく、それぞれの治療成績、治療関連合併症、治療後のQOLなど不明な点がまだ多くあります。これらを明らかにすることが出来れば、それぞれの患者さんに対する治療の最適化が行われることが期待でき、結果的に治療成績の向上、術後QOLの向上が期待できます。
方法	本研究では、日本気管食道科学会認定専門医研修施設227施設(http://www.kishoku.gr.jp/facilities/index.html)において、2009年1月～2014年12月までの5年間に根治治療を受けた頸部食道癌の患者さんを対象とします。目標とする予定参加者数は500例（当院10例）です。患者さんの個人情報が含まれない形でカルテ情報を抽出し、主研究機関である東京医科歯科大学へメールで提供し、解析に用いられます。
共同研究機関	東京医科歯科大学に情報を集め研究責任者（朝蔭孝宏）が解析します。
試料・情報の管理責任者	東京医科歯科大学 教授 朝蔭孝宏
個人情報の保護について	あなたの診療記録は、住所、氏名、生年月日などの個人情報を削り、どこの誰の情報かが分からないようにした上で、東京医科歯科大学頭頸部外科に提供し、厳重に保管されます。 どこの誰の情報か分からないようにしたことにより、あなたの診療情報の分析を行う研究者を含む誰にも、あなたのものであると分からなくなります。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはあります。
本学の情報提供責任者	大学院医系科学研究科耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学 准教授 上田 勉
問合せ・苦情等の窓口	広島大学大学院医系科学研究科耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学 082-257-5252 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)